

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H27映像センシング技術に関する評価検討業務
業 務 概 要	河川管理、道路管理用CCTVなど映像情報を収集する設備をイメージセンサとして利活用する上での有効性や課題を評価するため、重要度が高い突発事象の検出を補助することで職員の管理業務の省力化を図る試行システム導入に向けた動向調査、要素技術の評価試験、技術仕様の検討及び評価手法の検討を行うものである
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石川 雄一 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年11月10日
契 約 業 者 名	(一社)建設電気技術協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区赤坂1-3-6
契 約 金 額	¥25,056,000円(税込み)
予 定 価 格	¥25,369,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った結果、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であったため随意契約を行うものである
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成27年11月11日
履 行 期 間 (至)	平成28年2月29日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。